

地方創生交付金事業について

令和元年 9 月 11 日

全員協議会

平成 30 年度 地方創生推進交付金

事業名	スマートアグリ実証事業（平成 30 年度～令和 2 年度）
背景	川上村の農業 ・ 市場価格の変動 ・ 天候不良により収穫量が不安定 ・ 生産量に依存する構造 ・ 過酷な労働 ・ 実習生の雇用等 高コスト
目的	・ 計画的生産構造の実現 ・ 軽労働化 ・ 収益性の向上 ・ 持続可能な農業
施策	⇒IoT 機器の導入による実証事業 ①ドローンによる圃場センシング（2 回） ②フィールドセンサーによる圃場データ採取（11 圃場） ③アプリ等による作業記録
事業費（決算額）	7, 398, 223 円 （財源：3, 699, 111 円 地方創生推進交付金 1/2）
KPI 重要業績評価指標	・ 生産量の適正化 154, 900t（H30:159, 652t） ・ 生産額の向上 173 億円（H30:207 億円）
協力農家	10 農家

政策調整室